



平成30年 6月12日

各 位

会 社 名 G - F A C T O R Y 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 片 平 雅 之  
(コード： 3474 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 管 理 本 部 長 田 口 由 香 子  
(TEL. 03-5325-6868)

### 連結子会社による子会社（当社の孫会社）の設立に関するお知らせ

当社は、平成30年6月12日開催の取締役会において、当社連結子会社であるGF CAPITAL PTE. LTD. が、ベトナム社会主義共和国に子会社（孫会社）を設立することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 子会社（孫会社）設立の背景及び目的

当社グループは、飲食店等のサービス業を展開する企業に対して、出店時の物件情報の提供や内装設備導入におけるサポートを中心に業容を拡大してまいりました。アジア地域とりわけASEANエリアでの和食ブーム及びインバウンド増加による現地人の日本食への興味・関心の高まりをうけ、海外現地へ進出を検討する日系企業の動きが活発化していることもあり2015年3月、シンガポール共和国に子会社設立、2017年5月、タイ王国に子会社（現：孫会社）を設立し、「夢をカタチに！和食を世界に！」を企業スローガンとして、国内の和食文化を世界の様々な地域へ輸出する架け橋となるため海外グループ会社と連携を図り、ASEANにおける海外進出サポートの基盤を強化してまいりました。

また、株式会社海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）との共同出資をきっかけに顧客の進出や進出後の様々な障壁について、窓口の一本化を行うことでワンストップでのサポート体制を構築してまいりました。

そのような中、当社グループの顧客基盤拡充及びASEANエリアでの顧客の展開サポートをより強化するため、同国に子会社（孫会社）を設立するものであります。

同国では、中長期的に人材支援を含むワンストップでのサポート体制を構築し、ベトナム社会主義共和国へ進出する日系企業へのサポート力を強化してまいります。

#### 2. 連結子会社（GF CAPITAL PTE. LTD.）の概要

- |               |                                  |
|---------------|----------------------------------|
| (1) 名称        | GF CAPITAL PTE. LTD.             |
| (2) 所在地       | シンガポール共和国シンガポール市                 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | Managing Director 片平 雅之          |
| (4) 事業内容      | 本邦飲食業者等の出店サポート等                  |
| (5) 資本金       | 6,624,496シンガポールドル（約550,814,495円） |
| (6) 設立年月日     | 平成27年3月13日                       |
| (7) 大株主及び持株比率 | 当社64.02%、クールジャパン機構35.98%         |

(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社の株式を64.02%保有しております。
	人的関係	当社代表取締役社長片平雅之が当該会社のManaging Directorに就任の他、取締役1名が当該会社の取締役を兼任しております。
	取引関係	相互送客を行っております。
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。

### 3. 設立する子会社（当社の孫会社）の概要

(1) 名称	GF CAPITAL (VIETNAM) CO., LTD. (予定)	
(2) 所在地	ベトナム社会主義共和国ホーチミン市 (予定)	
(3) 代表者の役職・氏名	General Director 片平 雅之	
(4) 事業内容	本邦飲食業者等の出店サポート等	
(5) 資本金	20,000,000,000VND (約95,893,458円)	
(6) 設立年月日	平成30年10月 (予定)	
(7) 大株主及び持株比率	GF CAPITAL PTE. LTD. 100%	
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社の株主であるGF CAPITAL PTE. LTD. の株式を64.02%を保有しております。
	人的関係	当社代表取締役社長片平雅之が当該会社のGeneral Directorに就任する予定です。
	取引関係	相互送客を行ってまいります。
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。

### 4. 今後の見通し

本件による当連結会計年度の業績に与える影響は軽微であります。今後、業績に与える影響が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上